

1	使用中の歯ブラシ	(一般販売 ・ 歯科専売)	6	ストロークの大きさ	☐ 適度 ☐ 大きい ☐ 小さい
	メーカー名		7	ブラッシング方法	☐ 水平法（横磨き） ☐ 垂直法（縦磨き） ☐ スクラビング法 ☐ 1 歯ずつの縦磨き法 ☐ バス法・バス改良法 ☐ フォーンズ法 ☐ ローリング法 ☐ その他（ ）
	商品名		8	握力	☐ 適度 ☐ 強い ☐ 弱い
	使用感	(やわらかめ ふつう かため)	9	手指機能	☐ 問題なし ☐ ストロークが不安定 ☐ 不自由
2	今回の歯ブラシを選んだ理由 (複数回答可)	☐ 毛の質感 ☐ 大きさ ☐ ネックデザイン ☐ ハンドルデザイン ☐ 家族が用意したもの ☐ その他（ ） ☐ 価格 円程度	10	ブラッシングに対する意欲	☐ 高い ☐ やや高い ☐ やや低い ☐ 低い
3	歯ブラシを選ぶ時に大切にしたいこと	☐ 毛の質感 ☐ 大きさ ☐ ネックデザイン ☐ ハンドルデザイン ☐ その他（ ） ☐ 価格 円程度	11	希望のブラッシングスタイル	☐ 効率よく短時間でやりたい ☐ 時間をかけて丁寧なブラシングが可能
4	歯ブラシの持ち方	☐ バームグリップ ☐ ペングリップ ☐ その他（ ）	12	ブラッシング指導経験	☐ なし ☐ あり（最終 年 月ごろ） ☐ 指導内容（ ） ☐ 継続 ☐ 継続していない
5	ブラッシング圧	☐ 適度 ☐ 強い ☐ 弱い	13	備考欄	

目 的		カリエス予防対策・歯肉炎予防対策			縁上の隙間磨き対策		歯周病対策	
毛先の形状（推奨）		ラウンド毛・テーパード毛			コシのある スーパーテーパード毛 （先端極細毛）		歯周疾患対策用 スーパーテーパード毛 （先端極細毛）	
		ミディアム	ソフト	ハード				
1 歯肉について	a. 炎症	□健康もしくは軽微な炎症あり			□薬物性歯肉肥大 □歯間乳頭に限局した炎症		□強い発赤・腫脹 □重度の炎症 □歯肉縁下より出血あり □歯肉縁下より排膿あり	
		□辺縁歯肉の発赤・腫脹 ＊ミント歯ブラシΩ						
	b. ポケット						□4mm 以上	
	c. 付着歯肉の幅	□十分あり	□少ない	□十分あり ＊ミント歯ブラシΩ		□歯肉退縮のため少ない		
	d. 角化上皮の状態	□十分あり	□薄い	□十分あり				
	e. 歯肉退縮		□あり	＊ミント歯ブラシΩ				
2	残存プラーク・歯石	□PC 良好 □歯頸部にプラークの付着あり		□歯面のハードプラーク □歯肉縁上歯石沈着	□修復物マージンのプラーク □隣接面のプラーク	□歯肉縁下のプラーク □歯肉縁下歯石沈着		
3	歯 牙	□歯面に光沢がある（脱灰による白濁はない） □隣接面の修復物がほとんどない □酸蝕症の所見あり □NCCLが認められる		□ステインあり □咀嚼に関与していない歯牙がある □粗造感がある	□小窩裂溝が深い □修復物が多い □不適合修復物がある □歯間鼓形空隙が大きい	□動揺がある □病的歯牙移動あり □露出根面あり □インプラント		
4	口 臭				□プラークまたは乾燥由来		□歯周病由来	
5 唾液	a. 潤い	□あり（唾液分泌正常）			□口腔乾燥			
	b. 性質	□さらさら			□粘稠度が高い			

台座の大きさ	コンパクト 先細、オーバル	☐ 下顎舌側に 骨隆起がある	☐ 小帯の位置異常がある ☐ 歯列狭窄 ☐ 口腔前庭が狭い ☐ 矯正装置を装着中 ☐ 舌圧が強い ☐ 嘔吐反射がある ☐ 口唇圧が強い ☐ 上顎第2大臼歯頰側傾斜	【補助道具】 歯間ブラシ 1列ブラシ、2列ブラシ ワンタフトブラシ スーパーフロス 他	☐ インプラントが埋入している ☐ 根分岐部が露出している ☐ 局所的な歯肉退縮がある ☐ Br.や歯間部にブラークが残存しやすい ☐ 矯正装置を装着中	
	台座が薄い	☐ 開口量が少ない	☐ 頬粘膜が硬い ☐ 下顎舌側が狭い ☐ 前歯部叢生 ☐ 下顎臼歯舌側傾斜			
	スリム(3列) スクエア	☐ 歯冠長が短い		ネックの形状	スリムロング	☐ 開口量が少ない ☐ 臼歯部遠心にブラシが届きにくい
	幅広(5列以上) ロング	☐ 歯肉退縮がみられる ☐ 全体的にブラーク残存が多い ☐ 動揺歯がある ☐ 部分床義歯を装着			カーブネック	☐ 下顎臼歯部舌側傾斜が強い ☐ 遠心面にブラークが残存しやすい ☐ 口角・頬粘膜の伸びが少ない